

# 通年人口2人。限界集落で挑む新たな宿泊のかたち 一棟貸しではなく「一村貸し」。

——集落を“未来へつなく”ための選択

株式会社伝燈（本社：新潟県糸魚川市）は、2026年1月、新潟県・糸魚川市にて通年で暮らす住民がわずか2人となった市野々（いちのの）集落にて、集落全体を宿と捉える宿泊形態「一村貸し」をはじめました。

築200年を超える古民家に泊まりながら、「集落まるごと」滞在特徴です。1日1組の限定、古民家に泊まるだけでなく、地域の案内人が先導しながら、季節ごとに変わる集落の日常（暮らしや風景）を体験できます。



## 宿屋 堂道 どうみち

一棟貸しではなく、

「一村貸し」のおもてなし

### 一村貸し。集落にある風景すべてが宿の舞台

山、海、空。  
森、田んぼ、畑。  
野草、山菜、湧き水。

村にあるものすべてが、滞在の舞台になります。  
朝は湧き水を汲み、昼は森を歩き、夕方は田畑に沈む光を眺める。  
その時々季節と土地の恵みを全身で味わい、  
集落が長い時間をかけて育ててきた暮らしの文脈そのものを学ぶ。  
“村をまるごと楽しむ旅”がはじまります。



### 集落・市野々について



新潟県の最西の町、糸魚川。海沿いの市街地から20km、標高400mほど上がった集落が「市野々（いちのの）」です。  
やわらかい水が湧き、米づくりに適した山間の平地。米づくりと共に受け継がれた水田があたりに広がる。夏は風が抜ける心地よく、冬は屋根まで積もる雪が集落を静かに覆う。かつては幼稚園も小学校もありにぎわった市野々も、今では通年で暮らす住民は1世帯となりました。

# ありのままの集落の日常に触れる

地域風景を支える農業を  
身をもって知る



地元農業法人との連携による様々な農業体験（米作り、野菜づくり）

自然、里山との関わり方を  
動いて教わる



山菜取り、栗拾い、そば打ち、郷土料理・味噌・こんにゃくづくり

地域のあたりまえの日常を  
季節ごとに感じる



雪遊び、雪かき、川遊び、ホタル、星空観察、昆虫採集、魚釣り

地域を守る保全活動を通して  
人と風景とつながる



あぜ道の草刈り、用水路そうじ、神社の手入れ、農地保全活動

私たちは、集落・市野々の歴史や文化を知り、見聞きし、伝え受け継いでいます。

人の繋がりとともに「地域風景」を残していきたいと考えています。

滞在者は集落内の民家に滞在しながら集落全体の風景に触れ、なりわいとしての米づくりや農作業。季節ごとの人足、雪仕事。地域ならではの風習や文化、味噌づくりやそば打ち。地域風景を形づくる暮らしの日常に、滞在しながら触れてもらいます。そして、集落での滞在を通し、市野々を形づかってきた日常に惹かれ、縁となっていくことで、地域風景を受け継ぐ。これからの日本の集落の在り方のひとつだと考えます。

## <宿概要>

定員：8名

- ・9名以上のご利用はご相談ください。
- ・人数応じてご用意致します。
- ・乳児・幼児の添い寝は歓迎です

建物面積：145.45㎡

<各部屋>

広間（14畳 囲炉裏）

和室（6畳・3畳）

ワークスペース（カウンター3人分）

キッチン（土間）

お風呂 / 洗面室 / トイレ / 縁側

詳しくは→<https://den-tou.jp>



## 宿屋『堂道』

〒941-0034

新潟県糸魚川市市野々792

株式会社 伝燈

Web: <https://den-tou.jp>

Mail: [dentou.jp@gmail.com](mailto:dentou.jp@gmail.com)

TEL : 090-9294-9187 (永田)

